

遊びゴコロで、ZERO to ONE 0→1

【U50】

# FUTURE SESSION @ INUYAMA



犬山市フューチャーセッション 2017～ >>> 集まったメンバーが立場を超えて自由に語り合い、対話から価値を生み出す「創造的な語り場」。

## その思い応援します！他人事を自分事に

2

### プログラム

1. 初参加者自己紹介～前回のふりかえり
2. プチ・アイスブレイク
3. 「問いを立てる」～テーマの提起
4. プロアクションカフェ
  - ラウンド① 本当にやりたい大切なことは？
  - ラウンド② そのために不足していることは？
  - ラウンド③ はじめの一歩は？
5. わかちあい

10月20日（金）の夜、犬山国際観光センターフロイデ 1Fにて、「フューチャーセッション@犬山」の第2回を開催。参加者は、市民、市職員、事務局スタッフも含めて25名でした。

まずは初参加者の自己紹介、そして前回のふりかえりとアイスブレイクのあと、各自で「他者からアイデアをもらうための魅力的な問い」を考えました。似ている「問い」同士で集まり、全体で5つのテーマに絞り込んだあと、各テーマごとに3ラウンドのグループディスカッション。それぞれの問いに対して、「本質」、「足りないもの」、「最初の一歩」について真剣に考えました。

## 1 初参加者の自己紹介



## 3 「問いを立てる」～テーマの提起

各自が「他者からアイデアをもらうための魅力的な問い」を考えて書き出し、見せ合いっこ。出揃った「問い」の中から5つに絞り込みました。



## 2 プチ・アイスブレイク



# 4 プロアクションカフェ～わかちあい

ラウンド① 本当にやりたい大切なことは？

ラウンド② そのために不足していることは？

ラウンド③ エレガントなはじめの一歩は？

話したい「問い」のテーブルにつき、メンバーチェンジしながら3ラウンドのグルートーク。それぞれの「問い」に対して、その「本質」、「足りないもの」、「エレガントで小さなはじめの一歩」についてアドバイスしました！

## A 日本中の5割の人が 犬山を知るために 何ができる？



はじめの一歩として何ができるかを考えた時、まずは内側にいる人間が犬山の魅力に気づいて、もっと発信するのがいいのではないかと。そのためには「市民が選ぶ犬山のランキング投票」をしたら、犬山にいながらにしてどこが魅力かを考える良いきっかけができるのではないかと、という提案をいただきました！

## B 木曾川沿いにお店を 100軒つくるには？



昔は賑わっていた犬山橋からライン大橋の河畔沿いに人の流れを作る方策で、目から鱗だったのは、「絶景あっち！」「インスタ映え必至！」と城のふもとにデカイ看板を立てること！。物件情報を出すことも大事。誘致をする旗振り役、仲間も必要。河川沿いの歩道の下段のスペースで、定期的にマルシェやオープンカフェをすればいいといった提案もいただきました！

## C 古墳に人を 集めるには？ 魅力を 伝えるには？



今日いただいたアイデアで一番のヒットは「古墳コン」「墳活（フンカツ）＝墓場まで添い遂げませんか？」（→一同拍手！）。PRは、犬山マルシェやお店とかに限って、響く人に向かってするといい、という提案をいただきました。古墳はマニアックだと思っていたけれど、さっきの拍手で、みんなおもしろいと思ってくれるんだと、ちょっと自信がつかしました！

## D 犬山の全学校で 教育相談のための ツールを使って もらうためには？

教育関係ではなく、思い切ってキンコンの西田さんとかホリエモンとか、そういうぶっ飛んだ人に



書いてもらったらどうかという意見もいただいて、そういう発想があるんだなと思いました！

## E 「わん丸くの市」 にお客さんを 呼ぶには？



観光地の一角でやっていて、観光客にたくさん来てもらって盛り上げていけばいい、と思っていたんですが、今日、たくさんアイデアをもらって、「地元の方も行きたいと思ってもらえる」こともこれから考えていきたいと思います！



**ひとことアンケートより** いろんな人がいろいろな視点を持っているが、共感するとみんなのベクトルが一致してすごいエネルギーになる！／たくさんの方が集まると思いもしないアイデアが出るんだなと思いました。人の意見がヒントになって、新たなアイデアが生まれた／皆の犬山「愛」が熱い！！犬山を良くしたいという同じ想いがある。すごく嬉しかった／犬山にもいろんな人がいることがわかりました。おもしろかったです／参加している皆様は本当に真剣で楽しくて素晴らしい など

次回 VOL.3 は 11/24(金) 19時～

犬山市役所 地域安全課 (担当: 田原)

☎ 0568-44-0346

Mail : 010400@city.inuyama.lg.jp

